

# 令和8年度 第1学年 音楽科 学習の指針（シラバス）

## 1. 学習の目的（教科の目標）

- (1) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を養い、音楽によって生活を明るく豊かなものにできるようにする。
- (2) 音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、基礎的な表現の技能を身につけ、創意工夫して表現できるようにする。
- (3) 多様な音楽のよさや美しさを味わい、幅広く鑑賞する力を身につける。

## 2. 学習計画

学期	学習内容	学習のねらい
1学期	<ul style="list-style-type: none"><li>○「校歌」</li><li>○全校合唱曲</li><li>○学年合唱</li><li>○歌唱テスト</li><li>○鑑賞「ジョーズ」「春」</li><li>○合唱コンクールクラス合唱選曲</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・歌詞やメロディーを覚え、合唱の基本姿勢、声の出し方を学ぶ。</li><li>・混声3部合唱の感覚をつかみ、ハーモニーを感じながら歌えるようになる。</li><li>・歌曲の表現の豊かさや音楽の良さを味わう。</li><li>・映像と音楽を関連付けて鑑賞する。</li><li>・音楽を形作っている要素がイメージとどのように結びついているか考えながら鑑賞する。</li><li>・情景を思い浮かべながら、表情豊かに歌う。</li></ul>
2学期	<ul style="list-style-type: none"><li>○合唱コンクールに向けて（自由曲、学年合唱、全体合唱）</li><li>○期末テスト（筆記）</li><li>○歌唱テスト</li><li>○鑑賞「ジョーズのテーマ」</li><li>○「赤とんぼ」</li><li>○三味線</li><li>○卒業式の歌</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・パート練習の仕方を学ぶ。</li><li>・混声3部合唱に慣れ、互いの声を聴きハーモニーを感じ取りながら歌う。</li><li>・映像と音楽を関連付けて鑑賞する。</li><li>・音楽を形作っている要素がイメージとどのように結びついているか考えながら鑑賞する。</li><li>・詩と音楽が一体となった美しさを感じ取る。</li><li>・旋律のまとまりや強弱に気を付けて歌う。</li><li>・日本の伝統的な和楽器を体験する。</li></ul>
3学期	<ul style="list-style-type: none"><li>○雅楽「越天楽」</li><li>○送る会の歌</li><li>○卒業式の歌</li><li>○歌唱テスト</li><li>○期末テスト（筆記）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・雅楽の響きや音色に親しむ。</li><li>・伝統音楽の美しさに触れる。</li><li>・声部のバランスを保ち、美しいハーモニーを目指す。</li><li>・旋律の流れを生かし、感情を込めた表現の工夫をする。</li></ul>

### 3. 評価

項目	評価の内容	評価の方法
知識・技能	曲想と音楽の構造などとの関わりや、音楽表現を楽しむために必要な歌唱の技能を評価します。	歌唱テスト、定期テストで評価します。
思考・判断・表現	音楽表現を考えて表現に対する思いを持つことや、曲や演奏の楽しさを見出しながら音楽を味わって聴く能力を評価します。	歌唱テスト、鑑賞ワークシートで評価します。
主体的に学びに向かう態度	楽しく音楽に関わり、協働して音楽活動をする態度を評価します。	歌唱テストや定期テスト、毎回の授業の取り組みで評価します。

### 4. 「確かな学力」のためのアドバイス

#### (1) 表現

- ① 範唱CD、先生の声、友達の声をよく聴いてまねて表現する。
- ② 失敗をおそれずに声をしっかりと出す。
- ③ 課題に積極的に取り組む。
- ④ パート練習に積極的に参加する。
- ⑤ 学級での歌声活動にも一生懸命に取り組み積み重ねを大事にする。

#### (2) 鑑賞

- ① 題材をよく理解する。
- ② 聴く時のポイント（ねらい）を捉えて聴く。
- ③ 日頃から様々な音楽に関心を持つ。
- ④ 自分の好みに捉われず、音楽の良さを感じ取って聴く。